

の目標：

【知識及び技能】	商業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	商業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
4月	オリエンテーション	身近な事例を基にビジネスにおけるソフトウェアの活用を考える学習活動により、ソフトウェアの意義と重要性を理解する。	【知識・技能】 ソフトウェアの意義と重要性について考え、理解することができたか。 情報通信システムの特徴や処理方式の概要を理解し、ソフトウェアの意義や役割を考え、具体的な利用例を理解することができたか。	○	○	○	
	1章 企業活動とソフトウェア活用 1節 ビジネスにおけるソフトウェアの活用	社内文書や社外文書、報告書などビジネス文書を作成できる。	【思考・判断・表現】 ネット通信ビジネスにおける情報通信システムに関心を持ち、各種決済システムなどの、ソフトウェアの意義や役割を考え、理解することができたか。 観光ビジネスとソフトウェアの活用、各種センサーとソフトウェアの関連などに関心を持ち、概要と目的を理解できたか。	○	○	○	
	2節 ビジネスにおけるソフトウェアの進化	図形や画像を文書中に効果的に挿入できるようにする。	【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネスにおけるソフトウェアの役割を理解し、これを活用するための知識や技術を積極的に身に付けようとする態度を持ったか。	○	○	○	
5月	2章 情報通信ネットワークの活用 1節 情報通信ネットワークの導入と運用	ソフトウェアの進化が、社会の変化に与える影響を考える学習活動により、関連する知識を身に付ける。	【知識・技能】 IoT、AI、BDについて理解するとともに、関連するソフトウェア技術の活用と社会課題について、その関連性を考察しようとしている。	○	○	○	
	2節 情報資産の保護	図形や画像を文書中に効果的に挿入できるようにする。	【思考・判断・表現】 ソフトウェアの意義と社会課題について、様々な社会活動と関連付けてみいだせる。	○	○	○	
	ウ 文書の作成	ビジネス文書を作成保管整理できる。 ビジネスに活用される用語を正しく使える。	【主体的に学習に取り組む態度】 ソフトウェアとビジネスや社会課題との関連について自ら学び、適切に活用し、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	
6月	ウ 文書の作成	ビジネス文書を作成保管整理できる。 ビジネスに活用される用語を正しく使える。	【知識・技能】 ネットワーク機器の機能や情報技術の進歩に伴う通信手段の変化について理解し、コンピュータやプリンタを適切にLANやインターネットに接続するための基礎的な方法や、情報通信ネットワークのシステム障害に対処するための基本的な技術について理解している。	○	○	○	
	ウ 文書の作成	ビジネス文書を作成保管整理できる。 ビジネスに活用される用語を正しく使える。	【思考・判断・表現】 情報資産を保護するため、ソフトウェアの脆弱性への対応や、無停電電源装置の活用などのリスクを適切に管理する方法について理解し、情報を共有するためのファイルとフォルダのアクセス権の設定や、暗号化の種類、データのバックアップなどについての基本的な技術について理解している。	○	○	○	
	ウ 文書の作成	ビジネス文書を作成保管整理できる。 ビジネスに活用される用語を正しく使える。	【主体的に学習に取り組む態度】 ソフトウェアとビジネスや社会課題との関連について自ら学び、適切に活用し、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	
7月	期末考査	期末考査		○	○	○	
	1学期の復習			○	○	○	
	1学期の復習			○	○	○	

9月	3章 表計算ソフトウェアの活用 1節 表計算ソフトウェアを用いた情報の集計と分析	表計算ソフトの各種関数や機能を活用する。	【知識・技能】 表計算ソフトウェアを通して、情報の集計と分析について理解し、様々な方法で分析する能力を身に付けるとともに、分析結果を適切に表現し、主体的かつ協働的に取り組むことができたか。	○	○	○	
	ア 表の作成	ビジネスに関する情報を処理分析しその結果を表現できる。	【思考・判断・表現】 マクロの記録機能を用いた、手続きの自動化について理解し、主体的かつ協働的に取り組むことができたか。	○	○	○	
	イ グラフの作成	表では表現が難しい箇所をグラフを用いて効果的に表現できるようにする。	【主体的に学習に取り組む態度】 表計算ソフトウェアを通して、オペレーションズ・リサーチの基礎について理解し、目的に応じて適切な手法を活用する技術を身に付けるとともに、適切に表現し、主体的かつ協働的に取り組むことができたか。	○	○	○	
	イ グラフの作成	表では表現が難しい箇所をグラフを用いて効果的に表現できるようにする。		○	○	○	
	2節 表計算ソフトウェアを用いたオペレーションズ・リサーチ			○	○	○	
10月	ア 情報通信ネットワークの概要	LANの意義を理解する。		○	○	○	
	イ ビジネス情報の検索と収集	Webページを有効に活用できる。		○	○	○	
	ウ ビジネス情報の受信と発信	電子メールを有効に活用できる。		○	○	○	
	4章 データベースソフトウェアの活用 1節 ビジネスとデータベース	セキュリティ管理の必要性、コンピュータウイルスへの感染などを予防できる。	【知識・技能】 データベースに関心を持ち、効果的な活用方法や役割などを説明できる思考が身に付いている。	○	○	○	
11月	ウ 情報の整列・検索・抽出	データの中から必要なデータを抽出できる。	【思考・判断・表現】 データベースの演習に主体的な姿勢で取り組み、テーブル・クエリ・フォーム・レポート・リレーションシップの作成など、データベースソフトウェアの実践的活用のための知識と技術が身に付いている。	○	○	○	
	ウ 情報の整列・検索・抽出	データの中から必要なデータを抽出できる。	【主体的に学習に取り組む態度】 データベースの表やデータ構造など基本的な知識を理解し、必要に応じた表の正規化ができる知識や思考が身に付いている。	○	○	○	
	エ ビジネスと統計	統計資料から必要なデータを取り出す。		○	○	○	
	エ ビジネスと統計	統計資料から必要なデータを取り出す。		○	○	○	
	エ ビジネスと統計	統計資料から必要なデータを取り出す。		○	○	○	
12月	エ ビジネスと統計	統計資料から必要なデータを取り出す。		○	○	○	
	期末考査			○	○	○	
	2学期の復習			○	○	○	
	2学期の復習			○	○	○	
	表計算ソフトの活用・復習			○	○	○	

1 月	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。	【知識・技能】表計算ソフトウェアの基本的な知識・技術が身に付いている。 【思考・判断・表現】思考を深め、基礎的・基本的な知識技術を活用して適切に判断し、解答することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】与えられた課題に主体的に取り組むことができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
2 月	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	表計算検定過去問演習	過去問題に取り組み、総合的な実力をつける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	2学年に向けて	1年次の復習と2年次の予告	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
3 月	学年末考査		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	総復習		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

0